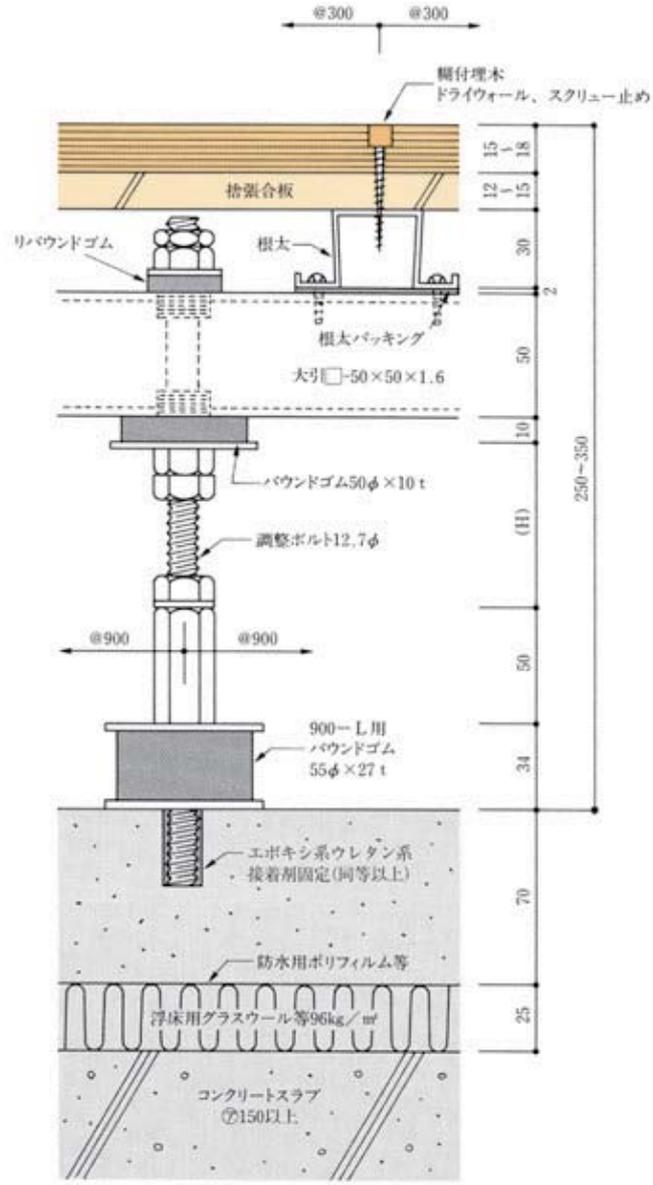
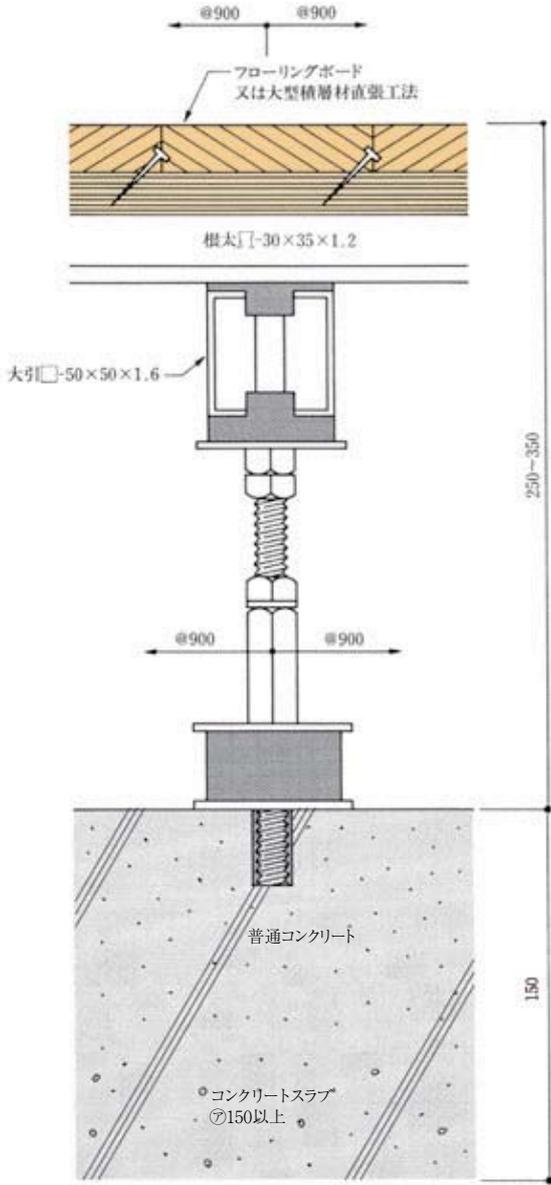
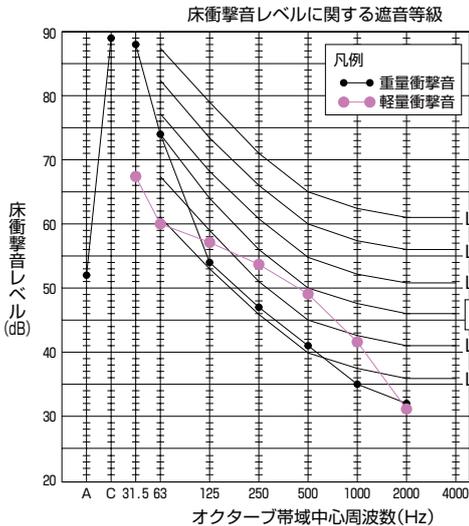


# ④ SOMENO式構成材《900-L形》遮音性を重視した床

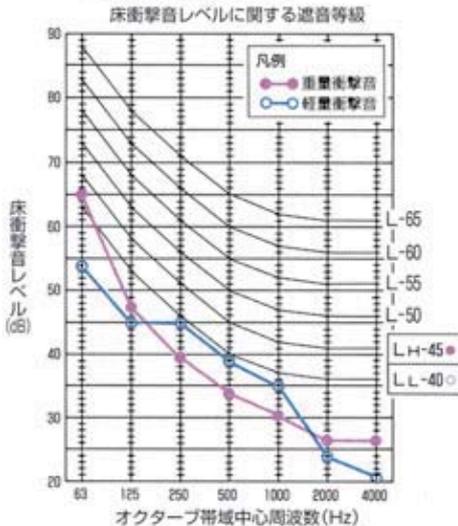
単位：mm



■《ジム・エース 900L形》測定結果  
都内某養護学校



■《ジム・エース 900-L形》測定結果  
都内某私立大学体育館



湿式浮床構造ができない場合、900-L形の  
大引の大きさを換え、支持台を梁上に  
設置することにより、高性能遮音床の梁  
工法として使用することもできます。  
(支持台最大ピッチ2500m/mまで)

※コンクリートスラブ上に浮床用ロック・  
ウール緩衝材又は、浮床用グラスウール  
緩衝材を敷きつめ、周壁に立上げ縁を  
切った後、ポリエチレン・フィルム等で  
防水被覆し、その上にコンクリート又は、  
モルタルの浮床層を打って湿式浮床構造  
にすると、重量衝撃源・軽量衝撃源に対  
して遮音等級を増す効果があります。

※仕上がり高さH=350をこえる場合は、  
支持台をパイプ仕様(34φ・48φ)と  
する。